

学校だより『清流(せいらいゆう)』

なかよしキャンプに行ってきました！

■みんなでのしくまな学びました



まな がっきゅう
学び学級4・5・6年生の11名
は10月3日(木)から4日(金)
まで、なかよしキャンプに通潤
さんそう い
山荘へ行きました。

3日は学校を出発して、通潤橋広場に集合、少し雨が降っていたので、通潤橋の近くの体育館で班ごとにおべんとうを食べました。午後からは、あきの探検隊で班長をリーダーに山都町矢部の町内を探検しました。山都町観光文化交流館の広場には大きなつくりものが展示され、「どうやってつくったんだろう」、「木とか草とかつかってあるみたい」、「さわったらきもちいい」などの声が聞こえていました。夕方は、温泉に入って、夜のつどいは歌やゲーム、音楽鑑賞などをしました。

4日は、ふとんの片付け、荷物の整理をして朝食、ホテルの人に大きな声でお礼のあいさつをしてバスに乗り、清和文楽邑のまわりをゲームハイキングしました。1泊2日でしたが、とてもたのしい思い出をつくることができました。

10月のわかあゆ集会しゅうかい（図書委員会）

■毎日10分間、本を読みましょう！



8日（火）の業間は、わかあゆ集会で図書委員会の発表がありました。図書委員会から、甲佐小学校の読書の状況報告と推薦図書じょうきょうほうこく すいせんとしょの紹介しょうかいがありました。

秋は読書の季節です。1日10分間でいいので毎日本を読みましょう。本をたくさん読むと読解力どっかいりょく（文章を読んで深く理解する能力）が身につきます。

■図書室に行きましょう

本校の一人あたりの読書量どくしょりょうは1ヶ月あたり11.5冊で、まだまだ少ないようです。上益城郡内の小学校で読書量の多い学校では、1ヶ月あたり15冊から20冊、多い人では30冊読む人もいます。



小さな本シリーズ



江戸川乱歩シリーズ



図書室には、低学年の用の小さな本シリーズから、小学生の時期に読んでおいてほしい文学書ぶんがくしょなどたくさん本がみなさんをまっています。おすすめは、探偵シリーズや少しこわいレストランシリーズ、中・高学年のみなさんには、江戸川乱歩シリーズです。